

令和5年度全国高等学校総合体育大会自転車競技大会
秩父宮記念杯第74回全国高等学校対抗自転車競技選手権大会
第68回全国高等学校自転車道路競走中央大会
実施要項

主 催 (公財)全国高等学校体育連盟 (公財)日本自転車競技連盟
北海道 北海道教育委員会 函館市 函館市教育委員会

共 催 読売新聞社

後 援 スポーツ庁 (公財)日本スポーツ協会 NHK
(公財)北海道スポーツ協会 (特非)函館市スポーツ協会

主 管 (公財)全国高等学校体育連盟自転車競技専門部
北海道高等学校体育連盟 北海道自転車競技連盟

特別協賛 大塚製菓

協 賛 JTB、マイナビ、KDDI、カンコー学生服

1 期 日

- | | | |
|-----------|-------------------|---------------|
| (1) 開 始 式 | 令和5年8月5日(土) | 13時00分～14時00分 |
| (2) 競 技 | 令和5年8月6日(日)～9日(水) | 4日間 |
| (3) 閉 会 式 | 令和5年8月9日(水) | 15時00分～15時30分 |

2 会 場

- | | |
|-----------|--|
| (1) 開 始 式 | 函館競輪場
〒042-0944 北海道函館市金堀町10番8号
TEL : 0138-51-3121 |
| (2) 競 技 | <トラックレース> 函館競輪場(周長 400m)
<ロードレース> 函館市特設ロードレース・コース
(男子) 8.1km×11周=89.1km
(女子) 8.1km×6周=48.6km
スタート・フィニッシュ地点
道南四季の杜公園
〒041-0803 函館市亀田中野町199番地2
TEL : 0138-34-3888 |
| (3) 閉 会 式 | 函館競輪場 |

3 競技種目

(1) トラックレース

<男子>

- ① 1 km タイムトライアル
- ② 3 km インディヴィデュアル・パーシュート
- ③ スプリント
- ④ 4 km 速度競走
- ⑤ 男子ポイント・レース
- ⑥ スクラッチ
- ⑦ 男子ケイリン
- ⑧ チームスプリント
- ⑨ 4 km チーム・パーシュート

<女子>

- ⑩ 500m タイムトライアル
- ⑪ 2 km インディヴィデュアル・パーシュート
- ⑫ 女子ポイント・レース
- ⑬ 女子ケイリン

(2) ロードレース

- ① 男子個人ロードレース
- ② 女子個人ロードレース

4 競技日程

※正式な競技日程は番組編成会議後に発表する。

8月6日(日)開始予定8:35～	8月7日(月)開始予定8:30～
女子個人ロードレース 男子個人ロードレース (表彰式 個人ロード、ロード総合)	チームスプリント予選 4kmチーム・パーシュート予選 スプリント予選 男子ケイリン予選 女子ケイリン予選 スプリント1/8決勝 4km速度競走予選 スプリント1/8決勝敗者復活戦 男子ケイリン予選敗者復活戦 500mタイムトライアル決勝 (表彰式各種目)
8月8日(火)開始予定8:30～	8月9日(水)開始予定8:30～
チームスプリント3-4位決定戦 チームスプリント1-2位決定戦 4kmチーム・パーシュート3-4位決定戦 4kmチーム・パーシュート1-2位決定戦 スプリント1/4決勝(2回戦制) 男子ケイリン1/4決勝 スクラッチ予選 2kmインデビジュアル・パーシュート予選 3kmインデビジュアル・パーシュート予選 男子ポイント・レース予選 4km速度競走準決勝 スプリント1/2決勝 男子ケイリン1/2決勝 女子ケイリン1/2決勝 女子ケイリン予選敗者復活戦 (表彰式各種目)	男子ポイント・レース決勝 女子ポイント・レース決勝 1kmタイムトライアル決勝 2kmインデビジュアル・パーシュート3-4位決定戦 3kmインデビジュアル・パーシュート3-4位決定戦 2kmインデビジュアル・パーシュート決勝 3kmインデビジュアル・パーシュート決勝 スプリント3-4位決定戦 スプリント1-2位決定戦 スプリント5-8位決定戦 4km速度競走決勝 スクラッチ決勝 女子ケイリン7-12位決定戦 男子ケイリン7-12位決定戦 女子ケイリン1-6位決定戦 男子ケイリン1-6位決定戦 (表彰式各種目、トラック総合、学校対抗総合)

5 競技規則

(公財) 日本自転車競技連盟競技規則 2023 及び大会特別規則による。

6 競技方法

- (1) 男子は学校対抗とする。女子は個人戦とする。
- (2) 男子学校対抗総合の順位は、以下のとおりとする。
- ア 下表をもとに、学校毎に取得したトラックレースとロードレースの得点を合計して決定する。
- イ 得点合計が同点の場合は、1位の種目が多い学校を優位とする。
決しない場合は2位、さらに決しない場合は3位まで繰り下げて決定する。
- ウ 順位が決しない場合は、同順位とし次順位を空位とする。

種目の順位		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
トラック レース	個人	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点
	団体	12点	10点	8点	6点	5点	4点	3点	2点
ロードレース		9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

- (3) 男子学校対抗トラックレースの順位は、以下のとおりとする。
- ア 下表をもとに、学校毎に取得したトラックレースの得点を合計して決定する。
- イ 得点合計が同点の場合は、1位の種目が多い学校を優位とする。
決しない場合は2位、さらに決しない場合は3位まで繰り下げて決定する。
- ウ 順位が決しない場合は、同順位とし次順位を空位とする。

種目の順位		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
トラックレース	個人	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点
	団体	12点	10点	8点	6点	5点	4点	3点	2点

- (4) 男子学校対抗ロードレースの順位は、以下のとおりとする。
- ア 下表をもとに、学校毎に取得したロードレースの得点を合計して決定する。
- イ 得点合計が同得点の場合は、上位入賞者の学校を優位とする。

種目の順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9～16位
ロードレース	20点	18点	16点	14点	13点	12点	11点	10点	9～2点

17位以下の完走者に1点を与える。

7 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体競技種目へ出場する場合は校長の認める当該校の職員とする。
個人種目のみの場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。
但し、当該都道府県高体連会長に事前に届け出ること。
- (2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、(公財)全国高等学校体育連盟自転車競技専門部の加盟校名簿に記載されており、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
但し、各都道府県における規程があり、引率責任者・監督等がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。
- (3) 引率責任者が監督を兼ねる場合は、チームサポート(校長が認める指導者及び生徒)を1名起用することができる。但し、(公財)全国高等学校体育連盟自転車競技専門部の加盟校名簿に記載されている者とする。
- (4) 男女の引率責任者および監督・チームサポートは兼任することができる。

8 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
- (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により全国大会の参加資格を得たものに限る。但し、都道府県高体連に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 年齢は、平成16(2004)年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。「(出場)とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。」
大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
- (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
 - ア 部員不足に伴う合同チーム
(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)
詳細は、(公財)全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
 - イ 統廃合対象校による合同チーム
(統廃合完了前2年間に限る)
- (6) 転校・転籍後6か月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)
但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
大会開始前のエントリー変更期限前に6か月が経過し出場資格が発生した場合、

団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。

- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する高体連会長の承認を必要とする。
- (8) (公財)日本自転車競技連盟の令和5年度登録済みのものであること。但し、登録とは所属先の団体登録(更新)・個人登録(更新)をいう。
- (9) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別に定める規程に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規程】

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会の参加を認められた生徒であること。2 以下の条件を具備すること。<ul style="list-style-type: none">(1) 大会参加資格を認める条件<ul style="list-style-type: none">ア (公財)全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。イ 参加を希望する特別支援学校・高等専門学校・専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。ウ 各学校にあつては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。エ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。(2) 大会参加に際し守るべき条件<ul style="list-style-type: none">ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。イ 大会参加に際しては、学校の職員が引率するとともに、万一の事故に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。 |
|--|

9 参加制限

<男子>

- (1) 参加選手総数は、450名以内とする。但し、前年度の加盟登録校数にもとづき算出した参加人数を各ブロックに配分する。(別表1参照)
- (2) 1校の参加選手数は、7名以内とする。
 - ア トラックレースの個人種目は、1名1種目とする。団体種目はいずれかの1種目とする。
 - イ 個人ロードレースは、ブロック大会選出枠として割り当てられた人数が参加できる。1校の出場枠は3名までとする。
- (3) 外国人留学生の参加は、1校6～7名の場合は2名まで、5名以下の場合は1名までとする。但し、団体種目については1名までとする。
- (4) 正選手は、都道府県大会(選考会)及びブロック大会(選考会)において同一種目に出場していること。さらに、ブロックの選考記録表に記載されていること。
- (5) 開催地の都道府県にあっては、トラックレース1種目について1名または1チームを、ロードレースについて3名を追加することができる。
- (6) 種目別参加選手・チームの選出方法及びブロック別参加制限については、(別表1)を参照のこと。但し、1kmタイムトライアル、3kmインディヴィデュアル・パーシュート、チームスプリント、4kmチーム・パーシュートにおいては標準タイム以内とする。
- (7) ナショナルチーム(ジュニア含む)またはそれに準ずる代表選手として、国際大会に出場する際、その参加がブロック大会と重なる場合は、ブロック参加枠数の制限内で出場することができる。但し、ブロック大会にエントリーされた上で、ブロック大会開催前に(公財)全国高等学校体育連盟自転車競技専門部総務部会長に申請し、承認を得なければならない。
- (8) 選手変更
 - ア 補欠選手の登録と変更
 - (ア) 補欠選手の登録数
 - ① 参加選手数6～7名の場合は、3名までとする。
 - ② 参加選手数3～5名の場合は、2名までとする。
 - ③ 参加選手数1～2名の場合は、1名までとする。
 - (イ) 補欠選手への変更の際しても、前項(1)(2)(3)の各号により、当該校監督が選手受付時に所定の用紙で申請する。
 - (ウ) 監督会議後は補欠選手への変更は認めない。
 - イ 予備選手の登録と変更
 - (ア) 同一校において、トラックレースの個人種目にエントリーされていない正選手はトラックレースの予備選手として、また、ロードレースにエントリーされていない正選手はロードレースの予備選手として登録される。
 - (イ) 予備選手への変更は、当該校監督が選手受付時に所定の用紙で申請する。
 - (ウ) トラックレース及びロードレースの各日程終了時において、予備選手へ変更することができる。

ウ 補欠及び予備選手への変更の可否は、大会総務委員長が決定する。

エ 補欠選手は、ブロック大会のプログラムに記載されていること。

オ 補欠選手は、チームサポートを兼ねることはできない。

<女子>

- (1) 参加選手総数は、第1次選考で選考された46名と、第2次選考で選考された4名の計50名とする。(別表2参照)
- (2) 1校の参加選手数に制限はしない。
 - ア トラックレースは、1名2種目以内とする。
 - イ 2種目に出場する場合、ポイント・レースとケイリンの両方には出場はできない。
 - ウ 個人ロードレースは、上記(1)で選考された選手が出場できる。1校の参加選手数に制限はしない。
- (3) 外国人留学生の参加は認める。
- (4) トラックレース参加選手は、都道府県大会(予選会)及びブロック大会(予選会)において500mタイムトライアルと2kmインディヴィデュアル・パーシュートに出場していること。また、ロードレース参加選手は、ブロック大会(予選会)においてロードレースに出場していること。
- (5) ナショナルチーム(ジュニア含む)またはそれに準ずる代表選手として、国際大会に出場する際、その参加がブロック大会と重なる場合は、ブロック参加枠数の制限内で出場することができる。但し、ブロック大会にエントリーされた上で、ブロック大会開催前に(公財)全国高等学校体育連盟自転車競技専門部総務部会長に申請し、承認を得なければならない。
- (6) 補欠選手は認めない。

10 参加申込

※ 個人情報の取扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。(詳しくは、実施要項の最終ページを参照して下さい。)

(1) 申込書類

ア (様式1)参加申込書 ※参加校が作成

イ (写真データ)参加校チーム写真 ※参加校が作成

ウ (様式2)都道府県参加人数総括表 ※都道府県専門部専門委員長が作成

エ (様式3)トラック・ロード種目ブロック選考記録表 ※ブロック専門委員長が作成

オ ブロック予選会のプログラムと成績報告書 ※ブロック専門委員長が作成

(2) 申込方法

ア 参加校にて

参加校は、下記(5)に示すホームページから(様式1)参加申込書をダウンロードし、データを入力し、男女別々に作成する。作成後、参加申込書に学校長印及び都道府県高体連会長印を押印し、参加料の取引明細書(振込票)を参加申込書

の裏側に貼付して、都道府県専門部委員長に提出する。また、参加申込書データ（Excel形式ファイル）を電子メールにより都道府県専門部委員長宛に送信する。

なお、外部指導者が監督またはチームサポートとして参加する場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）の保険証券のコピーを都道府県専門部委員長に提出する。

あわせて、プログラム掲載用チーム写真（男女共通）を同じく、都道府県専門部委員長に提出する。（画像形式：jpeg 2MB以内 横長サイズ、ファイル名：「〇〇県△△高校.jpg」）

イ 都道府県専門部専門委員長にて

都道府県専門部委員長は、下記(5)に示すホームページから(様式2)都道府県参加人数総括表をダウンロードし、データを入力し作成する。作成後、以下の書類(ア)・(イ)を下記の申込先に簡易書留郵便にて郵送する。

また、同じく(ア)・(イ)・(ウ)を電子メールにより送信する。メールの件名は「〇〇県参加申込書」とする。

(ア) (様式1) 各参加校の参加申込書

(イ) (様式2) 都道府県参加人数総括表

(ウ) (写真データ) 参加校チーム写真

ウ ブロック専門委員長にて

ブロック専門委員長は、下記(5)に示すホームページから(様式3)トラック・ロード種目ブロック選考記録表をダウンロードし、データを入力し作成する。作成後、以下の書類(ア)・(イ)を下記の申込先に簡易書留郵便にて郵送する。

また同じく(ア)・(イ)を電子メールにより送信する。メールの件名は「〇〇ブロック選考記録表」とする。

(ア) (様式3) トラック・ロード種目ブロック選考記録表

(イ) ブロック予選会のプログラムと成績報告書

※ 実施要項別表のブロック別参加制限を超えないように注意すること。

(3) 申込先

〒040-8666 北海道函館市東雲町4番13号 函館市役所内 令和5年度全国高等学校総合体育大会 函館市実行委員会事務局 自転車競技担当 対馬 和史 宛 TEL 0138-21-3908 FAX 0138-21-3909 MAIL : hs.cycling.entry@gmail.com 件名 〇〇県参加申込書 男子〇校 女子〇校
--

※封筒の表の左側に朱書きで「総体自転車競技参加申込書在中」と記載すること。

- (4) 申込期限
- ア 令和5年6月30日(金)必着
- ※ メールによるデータ締切りは、令和5年6月22日(木)とする。
- イ (様式1) 参加申込書が届いた段階で申込を受理する。
- ウ 書類の不備、未着の場合は参加できない。
- (5) 「(公財)全国高等学校体育連盟自転車競技専門部」ホームページ
<http://www.hs-cycling.com/>

11 参加料

- (1) 参加料
- ア トラックレース 選手1名につき 4,500円
- イ ロードレース 選手1名につき 4,500円
- (2) 納入方法
- 参加校は参加料を下記口座に振り込み、取引明細書(振込票)を参加申込書(様式1)の裏側に貼付すること。

(3) 納入先

指定銀行	北海道労働金庫 函館支店 (金融機関コード: 2951, 店番号: 027)
口座番号	普通 1087934
口座名義	れいわ 5 ねんどぜんこくこうとうがっこうそうごうたいいくたいかいはこだてしじっこういんかい 令和5年度全国高等学校総合体育大会函館市実行委員会

- (4) 参加取消に伴う納入金の取扱い
- ア 参加申込期限日までの取消については返金する。但し、振込手数料を差し引いた額とする。
- イ 参加申込期限日後の取消については、返金しない。

12 表彰

- (1) 男子学校対抗総合の部
- 総合優勝校には優勝旗、優勝杯、(公財)全国高等学校体育連盟会長杯、文部科学大臣杯(以上は1年間保持の持ち回り)、読売新聞社杯、NHK盾及び賞状を、総合第2位から第8位の学校には賞状を授与する。
- (2) トラックレースの部
- ア 団体種目及び個人種目(男女共通)の第1位には金メダル、チャンピオンジャージ及び賞状を、第2位には銀メダルと賞状を、第3位には銅メダルと賞状を授与する。第4位から第8位に賞状を授与する。
- イ 男子学校対抗優勝校には優勝旗、秩父宮記念杯(以上は1年間保持の持ち回り)及び賞状を、第2位から第8位の学校には賞状を授与する。
- (3) ロードレースの部
- ア 個人ロードレースの第1位には金メダル、チャンピオンジャージ及び賞状を、第2位には銀メダルと賞状を、第3位には銅メダルと賞状を授与する。第4位から第8位には賞状を授与する。
- イ 男子学校対抗優勝校には優勝旗(1年間保持の持ち回り)及び賞状を、第2位から

第8位の学校には賞状を授与する。

(4) その他

- ア 前年度の男子総合優勝校、トラックレース及びロードレースの男子学校対抗優勝校にレプリカを授与する。
- イ 団体種目の賞状は、入賞校と1回以上出走した選手に各1枚を授与する。
- ウ 団体種目1～3位のメダルは、1回以上出走した選手に授与する。

13 宿 泊

(1) 宿泊

選手・監督、役員等の宿泊は、下記の申込方法により、必ず配宿センターを通じ、申し込まなければならない。

また、宿舎決定通知後の大量取り消しはしないこと。また、宿舎決定通知後の追加希望については、受けられない場合がある。

(2) 宿泊料金

宿泊料金は、原則として下記のとおりとする。サービス料および消費税を含む。

【選手・監督、役員及び視察員、報道関係者等】

料金区分 宿泊者		宿泊料金								
		宿泊施設 S (★注)	宿泊施設 A	宿泊施設 B	宿泊施設 C	宿泊施設 D	宿泊施設 E	宿泊施設 F	宿泊施設 G	宿泊施設 H
選手・監督 役員	(イ)1泊2食 又は 1泊夕食 (無料朝食 サービス付含)	16,001円 ～ 17,000円	15,001円 ～ 16,000円	14,001円 ～ 15,000円	13,001円 ～ 14,000円	12,001円 ～ 13,000円	11,001円 ～ 12,000円	10,001円 ～ 11,000円	9,001円 ～ 10,000円	7,000円 ～ 9,000円
	(ロ)1泊朝食	14,501円 ～ 15,500円	13,501円 ～ 14,500円	12,501円 ～ 13,500円	11,501円 ～ 12,500円	10,501円 ～ 11,500円	9,501円 ～ 10,500円	8,501円 ～ 9,500円	7,501円 ～ 8,500円	5,500円 ～ 7,500円
視察員 報道関係者	(ハ)素泊り (無料朝食 サービス付含)	13,501円 ～ 14,500円	12,501円 ～ 13,500円	11,501円 ～ 12,500円	10,501円 ～ 11,500円	9,501円 ～ 10,500円	8,501円 ～ 9,500円	7,501円 ～ 8,500円	6,501円 ～ 7,500円	4,500円 ～ 6,500円

★注：宿泊料金Sは、「役員及び視察員、報道関係者」のみの設定となります。

入湯税及び宿泊税が課税される場合は、当該税額が別途加算される。

昼食弁当を申し込んだ場合は、別途支払いとし、1食当たりの料金は、選手・監督918円（税抜価格850円）、その他の大会参加者は、810円（税抜価格750円）とする。

※1 上記に示す宿泊施設S～Hの区分は、宿泊施設の諸条件によりランクを作成したのではなく、期間中の宿泊施設の代金により区分けしたものである。

※2 実際の宿泊料金は、宿泊施設により料金区分内の範囲で異なる。

※3 (イ)「1泊2食」とは、宿泊当日の夕食と翌日の朝食が提供されることをいう。
「1泊夕食」とは、宿泊当日の夕食のみ（無料朝食サービス付含む）が提供されることをいう。なお、(イ)は旅館タイプの宿泊施設が中心となる。

- ※4 (ロ)「1泊朝食」とは宿泊翌日の朝食のみが提供されることをいう。
- ※5 無料朝食とは、宿泊施設から提供される無料の朝食で、パンと飲料、おにぎりとうま汁等簡易な朝食のことをいう。
- ※6 (ハ)「素泊り」とは食事提供がない、または無料朝食サービス付のことをいう。
- ※7 視察員・報道関係者等で(イ)「1泊2食」を希望する場合は、申込時点で配宿センターに申し出をすることとする。
- ※8 S～H、及び(イ)～(ハ)については、希望に添えない場合がある。

(3) 申込方法

- ア 申込責任者は、所属長の責任のもとに、配宿センターホームページ内にある宿泊申込様式に必要事項を入力し申込み登録をする。併せて、その登録内容を「宿泊申込書」としてプリントアウトする。(学校長印、都道府県高体連会長印の押印必要)
- イ 申込責任者は、プリントアウトした宿泊申込書及び参加申込書の写しを速やかに各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部に提出する。
- ウ 各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部は、宿泊申込書を各都道府県高等学校体育連盟会長あてに提出する。
- エ 各都道府県高等学校体育連盟会長は、上記書類を確認のうえ、以下の申込先へ申込期限必着で郵送する。

(4) 申込先

株式会社 J T B 2023 北海道総体 合同配宿センター
〒163-0454 東京都西新宿 2-1-1 新宿三井ビルディング 54 階
TEL : 03-5909-4917 FAX : 03-5539-2796

(5) 申込締切

令和5年7月5日(水)

(6) 宿泊の変更及び取消し

次のとおり、各配宿センター所定の方法で手続きを行うものとする。

ア 入宿前について

(ア) 宿泊決定通知の WEB 開示前は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、出力した宿泊申込書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

※ 申込締切日から WEB 開示までは変更及び取消しはできません。

(イ) 宿泊決定通知の WEB 開示後は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、到着した宿泊決定通知書兼変更依頼書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

その効力の発生は、配宿センター営業時間内のインターネット上での変更申込みが完了した日時とする。また、ファクシミリにおいては上記申込み先に着信した日時とする。

営業時間以後の変更・取消しの場合は、翌日の着信扱いとし、該当の申出区分の取消料とする。

イ 入宿後について

責任者が直接宿泊施設へ速やかに申し出るものとし、その効力の発生は、申出の

あった日時とする。

ウ 宿泊取消料金について

宿泊予定日の5日前からの取消及び宿泊申込後、変更・取消の申出がないまま宿泊をしなかった場合には、「令和5年度全国高等学校総合体育大会宿泊要項」に定める宿泊料金がかかるものとする。

※ 選手及び監督の特例（登録選手以外は対象外）

競技の結果により取消しをする場合、利用予定前日の午後8時までは取消料が発生しない。午後8時以降の取消しの場合は、1泊分の宿泊料金の100%がかかることとする。

※ 特例に該当しない場合の入宿後の取消料金について

利用予定前日の午後8時までに申し出があった場合は、翌日1泊分の宿泊料金の40%。

利用日前日の午後8時以降は利用日1泊分の宿泊料金の70%。

利用日当日の午前0時以降の申し出は1泊分の宿泊料金の100%がかかることとする。

※ 台風接近等による取消しについては、各宿泊施設の宿泊約款等の定めに基づくこととする。

※ 大量取消しの場合、上記期日前でも宿泊施設の宿泊約款の定めにより、取消料が発生する場合がある。

※ 取消料は消費税を収受しない。

(7) その他

詳細については、「配宿センターのホームページ」を参照のこと。

14 諸会議

会議等	日時	場所
競技運営部会	令和5年7月1日(土) 13:00～17:00 令和5年7月2日(日) 9:00～12:00	函館市役所 8F 会議室 〒040-8666 函館市東雲町4-13 TEL: 0138-21-3908
競技番組・ 役員編成会議	令和5年7月2日(日) 13:00～17:00 令和5年7月3日(月) 9:00～12:00	
全国理事会	令和5年8月4日(金) 9:00～12:00	函館競輪場 4F 会議室 〒042-0944 函館市金堀町10-8 TEL: 0138-51-3121
全国専門委員長会議	令和5年8月4日(金) 14:00～16:00	函館競輪場 2F テレシアター
選手・監督受付	令和5年8月5日(土) 9:00～11:00	函館競輪場 3F 特別観覧席
開始式・監督会議	令和5年8月5日(土) 13:00～14:00	函館競輪場 2F テレシアター
ロード競技役員 打ち合わせ	令和5年8月5日(土) 15:00～16:00	道南四季の杜公園 丘の家 〒041-0803 函館市亀田中野町199-2 TEL: 0138-34-3888
トラック競技役員 打ち合わせ	令和5年8月6日(日) 15:00～16:00	函館競輪場 3F 特別観覧席
閉会式	令和5年8月9日(水) 15:00～15:30(予定)	函館競輪場 2F テレシアター

15 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関しては、実施要項の最終ページを参照すること。

16 連絡事項

- (1) プログラム配布については、全国高等学校総合体育大会開催基準要項による。
- (2) 引率責任者は、選手の全ての行動について責任を負うものとする。
- (3) 競技中の疾病・負傷等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

なお、参加者は健康保険証を持参すること。

- (4) 予選競技、準決勝競技において、次競技進出が決定した者で、棄権があっても、繰り上げ選出はしないものとする。
- (5) 本大会に関する確認及び質問については、各都道府県代表者が行うこと。
- (6) 参加者は、本大会の実施要項、申し合わせ事項、大会規則等の内容に順守すること。
- (7) 監督は選手・監督受付で参加選手の2023年競技者登録証及び各種申請書を提出すること。
- (8) 選手は、登録されたジャージを着用すること。
- (9) ジャージの新規登録・変更は(公財)全国高等学校体育連盟自転車競技専門部のホームページ(<http://www.hs-cycling.com/>)から、ジャージの登録申請書をダウンロードし、手続きを行う。
- (10) 日本スポーツ振興センター災害共済給付金の申請書の準備等については、各学校及び引率責任者において行うこと。
- (11) 競技中の事故または、不可抗力の事故に対して当事者同士の賠償責任は認めない。原則として主催者側は、その責任を負わない。
- (12) 本大会は、晴雨に関わらず実施するが、天候等の影響で変更する場合、本部が決定し連絡する。
- (13) 追加変更の諸連絡をおこなうこともあるので、逐一、(公財)全国高体連自転車競技専門部のホームページを確認すること。また、大会参加時には、各自書類等を印刷または、ダウンロードし、持参すること。
- (14) 函館競輪場での公式練習について8月4日(金)・5日(土)の割当てられた時間帯に行うこと。なお、練習時間帯の割り振りについては、番組編成会議後に公開するテクニカルガイドにより周知する。
- (15) ロードレース・コースの下見については、各校の責任のもと行うこと。
- (16) 新型コロナウイルス感染症対策については「全国高等学校総合体育大会実施時における新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する基本方針」、国、開催地自治体、中央競技団体及び業界団体が定めるガイドライン並びに競技専門部及び開催地実行委員会が示す感染症防止対策方針等に従うものとする。

なお、新型コロナウイルスの感染状況に応じて、基本方針、各ガイドライン及び感染症防止対策方針等の内容が変更されることがあるため、参加者は記載内容の変更の有無を適宜確認すること。

【問い合わせ先】

令和5年度全国高等学校総合体育大会自転車競技大会

函館市実行委員会事務局 自転車競技トラック担当 対馬 和史

自転車競技ロード担当 御所脇^{ごしよわき} 大樹^{たいき}

〒040-8666 北海道函館市東雲町4番13号 函館市役所内

TEL 0138-21-3908 FAX 0138-21-3909

ブロック 都道府県名 種目名		A 北海道 (1)	B 東北 (6)	C 関東 (8)	D 東海 (4)	E 北信越 (5)	F 近畿 (6)	G 中国 (5)	H 四国 (4)	K 九州 (8)	開催地 (1)	参加 総数
		北海道	青森 秋田 岩手 宮城 山形 福島	茨城 栃木 群馬 埼玉 東京 神奈川 千葉 山梨	静岡 愛知 岐阜 三重	長野 新潟 富山 石川 福井	滋賀 和歌山 奈良 京都 大阪 兵庫	岡山 鳥取 広島 島根 山口	徳島 香川 高知 愛媛	福岡 大分 佐賀 長崎 熊本 宮崎 鹿児島 沖縄	北海道	
①	1km タイムトライアル	標準タイム以内									1	
②	3km インディヴィデュアル・パーシュート	標準タイム以内									1	
③	スプリント	1	5	11	5	4	7	4	4	6	1	48名 以内
④	4km 速度競走	2	5	12	5	4	7	4	4	6	1	50名 以内
⑤	ポイント・レース	2	5	12	5	4	7	4	4	6	1	50名 以内
⑥	スクラッチ	2	5	12	5	4	7	4	4	7	1	51名 以内
⑦	ケイリン	1	5	11	5	4	7	4	4	6	1	48名 以内
⑧	チームスプリント	標準タイム以内									各1 チーム	
⑨	4km チーム・パーシュート	標準タイム以内										
⑩	個人ロードレース	5	15	35	13	11	21	11	11	19	3	144名 以内
ブロック割当人数		14 以内	48 以内	112 以内	42 以内	33 以内	66 以内	33 以内	33 以内	59 以内	10 以内	450名 以内

- ①②③④は下記標準タイム以内とすること。
- ブロック割当人数および各種目のブロック最大枠の人数を超えないこと。
- 標準タイム(ブロック大会または都道府県大会の記録とし、開催都道府県参加者はこの限りでない)

電子計時 手動計時

①	1kmタイムトライアル	1分10秒450	1分10秒150
②	3kmインディヴィデュアル・パーシュート	3分40秒960	3分40秒660
③	チームスプリント (250m)	50秒440	50秒140
	(333, 33m)	1分07秒310	1分07秒010
	(400m)	1分21秒140	1分20秒840
	(500m)	1分41秒950	1分41秒650
④	4kmチーム・パーシュート	4分40秒940	4分40秒640

- 男子ブロック割当人数および種目別人数は、前年度加盟登録校数に基づき算出したものである。

ブロック 都道府県名	A 北海道 (1)	B 東北 (6)	C 関東 (8)	D 東海 (4)	E 北信越 (5)	F 近畿 (6)	G 中国 (5)	H 四国 (4)	K 九州 (8)	開催地 (1)	参加 総数
	北海道	青森 秋田 岩手 宮城 山形 福島	茨城 栃木 群馬 埼玉 東京 神奈川 千葉 山梨	静岡 愛知 岐阜 三重	長野 新潟 富山 石川 福井	滋賀 和歌山 奈良 京都 大阪 兵庫	岡山 鳥取 広島 島根 山口	徳島 香川 高知 愛媛	福岡 大分 佐賀 長崎 熊本 宮崎 鹿児島 沖縄	北海道	
種目名											
① 500m タイムトライアル	種目希望順と公式記録を もとに出場種目を決定										12名 以内
② 2km インディヴィデュアル・パーシュート											10名 以内
③ ケイリン											24名 以内
④ ポイント・レース											18名 以内
⑤ ロードレース											50名 以内
第1次選考：ブロック46名	各ブロック大会のエントリー数をもとに45名を比例配分										1名
第2次選考：全国4名	4名										50名 以内

- 1 ブロック大会のエントリー数に基づき算出した参加人数枠（定数1を含む）を各ブロックに配分した45名と、開催地枠1名の計46名を第1次選考とする。第1次選考された選手を除いた中から、全ブロック大会の500mタイムトライアル及び2kmインディヴィデュアル・パーシュートの記録より、それぞれ上位2名の計4名を第2次選考とする。
- 2 ブロック大会で選考された選手は、ブロック大会における500mタイムトライアルおよび2kmインディヴィデュアル・パーシュートの公式記録及びトラックレース出場希望種目を第1希望から第4希望まで記入した参加申込書を提出する。
- 3 参加申込書提出締切後、（公財）全国高等学校体育連盟自転車競技専門部は、参加選手の種目希望順と公式記録をもとに、別表2に示す種目別参加人数制限内で、出場種目を決定する。
- 4 各種目の出場選手は、タイム系種目（500mタイムトライアルおよび2kmインディヴィデュアル・パーシュート）、競走系種目（ケイリンおよびポイントレース）の順に決定する。その際、ケイリンは500mタイムトライアルを、ポイント・レースは2kmインディヴィデュアル・パーシュートの公式記録を参考にして決定する。

《申し合わせ事項》

- （1） 番組編成会議までに欠員が発生した場合、各ブロック大会選考順位に基づき追加選考を行う。

令和5年度全国高等学校総合体育大会における 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

公益財団法人全国高等学校体育連盟
令和5年度全国高等学校総合体育大会開催道県実行委員会
令和5年度全国高等学校総合体育大会会場地市町実行委員会

公益財団法人全国高等学校体育連盟、令和5年度全国高等学校総合体育大会開催道県実行委員会（以下「道県実行委員会」という。）、令和5年度全国高等学校総合体育大会会場地市町実行委員会（以下「会場地市町実行委員会」という。）は、大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関して以下のとおり対応します。

1 参加申込書に記載された個人情報の取扱い

- (1) 大会プログラムに掲載されます。
- (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
- (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- (4) 組合せ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがあります。
- (5) 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会開催前に報道機関に提供することがあります。

2 競技結果（記録）等の取扱い

- (1) 北海道実行委員会が設置する記録センターを通じて公開されます。
- (2) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会が作成する大会報告書（以下「報告書」という。）に掲載されます。
- (4) 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降の大会プログラムに掲載されることがあります。

3 肖像権に関する取扱い

- (1) 競技者及び指導者は、本大会の参加申込書の提出により、公益財団法人全国高等学校体育連盟が定めた肖像権の取扱規程を承諾したものとします。
- (2) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
- (3) 公益財団法人全国高等学校体育連盟、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがあります。また、DVD等に編集され、配付されることがあります。
- (4) この他、公益財団法人全国高等学校体育連盟及び道県実行委員会等に許可を受けた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがあります。

4 道県実行委員会、会場地市町実行委員会の対応

- (1) 取得した個人情報を前記利用目的以外に使用することはありません。
- (2) 参加申込書の提出により、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。
- (3) 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助生徒、道県実行委員会及び会場地市町実行委員会と大会に関する契約をしている者、大会運営関係者及び会場に来られた観客の皆様につきましては、前記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして対応させていただきます。
- (4) 個人情報等の掲載又は公開等に関する御質問は、以下の事務局まで御連絡ください。

<連絡先・問い合わせ先>

公益財団法人全国高等学校体育連盟事務局	03-6268-0027
令和5年度全国高等学校総合体育大会 北海道実行委員会事務局	011-206-6834
全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会 和歌山県実行委員会事務局	073-441-2927
全国高等学校総合体育大会カヌー競技 山形県西川町実行委員会事務局	0237-74-3131